



2016 年度  
琉球大学国際教育センター

# 年報

# 目 次

## 巻頭言

1. センター概要
2. 留学生教育プログラム
3. 日本語教育副専攻
4. 留学生支援活動
5. 行事と交流活動
6. セミナー・研究会
7. 専任教員の教育・研究・社会貢献活動
8. 広報活動
9. 資料

## 巻 頭 言

2017（平成 29）年度は、国際教育センター・留学生ユニットにとって変化に富んだ 1 年であった。まず、グローバル教育支援機構の一組織（国際教育課）となったことから事務組織の集約化が図られることになり、事務室がこれまでの地域国際学習センター建物 1 階から共通教育棟 1 号館 1 階に移転した。日本語・日本事情の講義が主に行われている旧留学生センターからは少し離れることになり不便になった面もあるが、留学生達はこれまで同様、事務室によく立ち寄っているようである。

次に、留学生ユニットが提供する講義が、全て共通教育科目となり、カリキュラムおよび履修方法が大きく変更された。主な変更点としては、これまでのクラス単位での履修が、個人の習熟度とスキル（読み、書き、会話など）別での講義の履修になったことである。この結果、留学生の幅広いニーズに応えることができるようになった。

また、琉球大学は、第 3 期中期目標・中期計画の中で、戦略 1 として新たな事業に取り組んでいる。これは、太平洋島嶼国の短期大学を卒業した学生もしくは当該国出身者が本学の 3 年次へ（特別）編入学し、学士号を取得するというものである。この取組により履修科目の一部が英語による講義として提供されることになるため、本学の日本人学生向けのグローバル人材育成のための新たな教育体制構築にも繋がることが期待されている。2017（平成 29）年 9 月から第 1 期生となる学生が琉大にやってきた。マーシャル諸島 2 名、ミクロネシア連邦 3 名、パラオ共和国 2 名である。彼らは日本語予備教育として、URSEP や STRP で 1 年間日本語を学習し、来年の特別編入学試験に向けて準備を始めている。

さらに、2018 年 2 月には、外務省の予算による KAKEHASHI プロジェクト派遣プログラムに参加し、米国ワシントン DC へ日本人学生 23 名を派遣することができた。本学からは、教育、観光産業、法文、理学、工学部の学生が参加した。1 週間という短い期間ではあったが、ジョージ・ワシントン大学の学生との交流や日本紹介のプレゼンの実施、日系企業の訪問など、参加学生にとっては大いに刺激になったに違いない。今後の彼ら・彼女らの変化に注目したい。

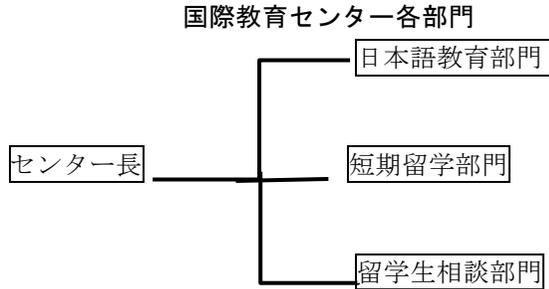
日本語・日本事情カリキュラムについては、今回の変更に伴い、新たな課題が明らかとなった部分もあるため、さらなる検討が必要である。戦略 1 関係の留学生に対しては、奨学資金の確保や受入体制、とりわけ 3 年次受入学部の準備や指導体制の整備、日本語予備教育の充実・改善など、課題は山積しているが、勇気と将来への大きな希望をもってやってきた留学生達のサポートが十分できるよう取り組んでいく必要がある。また、日本人学生の派遣も活発に実施する必要があるため、今後も外部資金を活用した派遣事業に関する情報収集など、これまで以上に国際教育センターの果たす役割は重要となるであろう。

2018 年 3 月吉日

国際教育センター長  
新垣 雄光

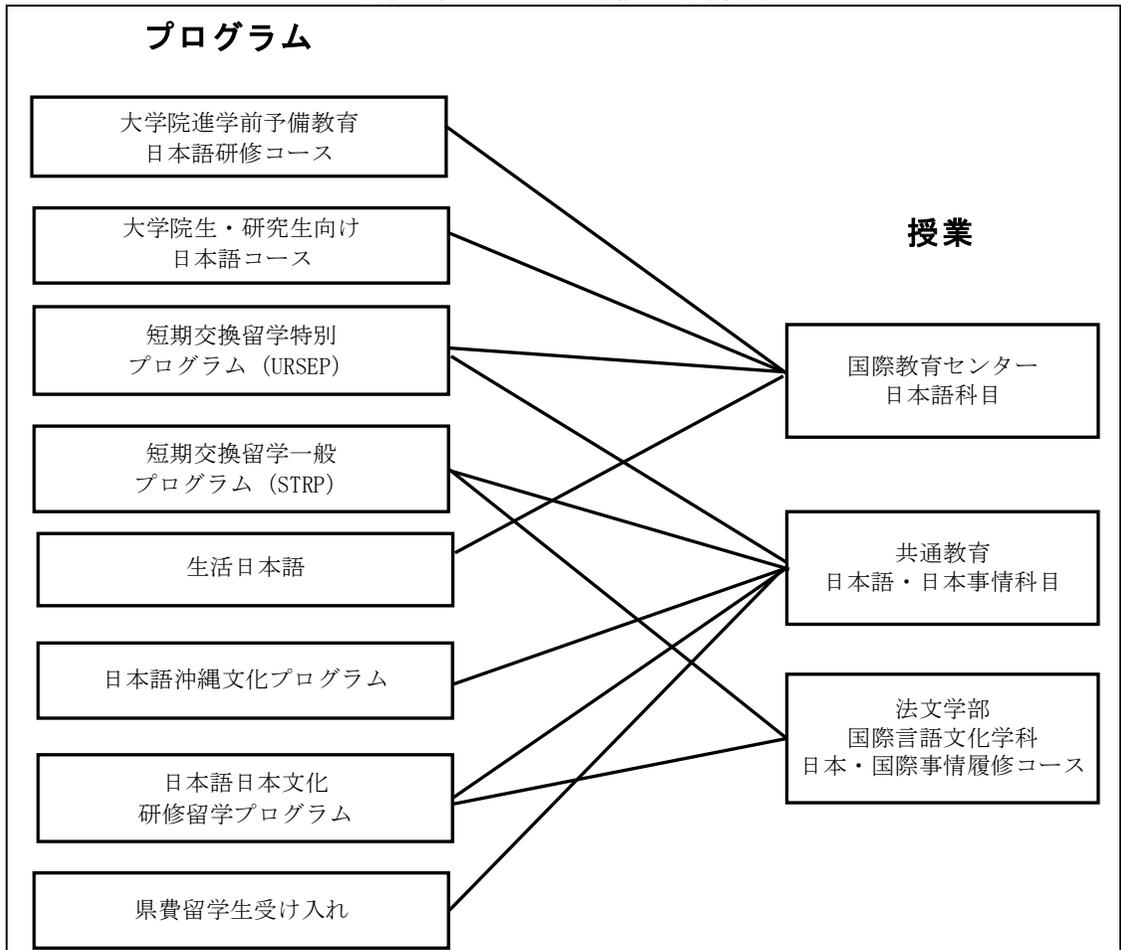
# 1. センター概要

## 1-1 業務内容



## 1-2 留学生教育プログラム

琉球大学プログラムと授業の関連図



## 2. 留学生教育プログラム

### 2-1 日本語科目

#### 2-1-1 留学生センター提供の日本語科目

前学期（2016年4月～2016年9月）後学期（2016年10月～2017年3月）

	科目名	担当者		曜日・時間			
		前期	後期	前期	後期		
留学生センター提供の日本語科目	Japanese A		真島知秀		月1・2 水1・2		
			高江洲由美子			火1・2 木1・2	
			ケリ綾子				
	総合日本語B	真島知秀		月1			
		ケリ綾子		木1			
	Japanese C	知念啓子	名嶋義直	月・木2	月・木3		
	Japanese D	名嶋義直		月・木1			
	Basic Japanese I	真島知秀	真島知秀	月2	月・水3		
		ケリ綾子	知念啓子	木2	木2		
	Basic Japanese II	真島知秀	知念啓子	月・木3	月1		
		山元淑乃	真島知秀	火4	木3		
	Japanese Grammar A	山元淑乃		火3	水2		
	Japanese Grammar B	山元淑乃		火2			
	Japanese Reading B	高江洲由美子		火1			
	Japanese Conversation A		玉城あゆみ		金4		
	Japanese Conversation B	玉城あゆみ		金4			
	Japanese Listening C		葦原恭子		月2		
	Japanese Listening D	葦原恭子		火2			
	Kanji A	加藤登美子		木4			
	Kanji B	玉城あゆみ		火3			
	Japanese Culture II	山元淑乃		水3			
	Japanese Culture I		山元淑乃		水3		
	Okinawan Culture II	赤嶺ゆかり		水2			
	Okinawan Culture I		赤嶺ゆかり		水2		
	Okinawan History II	赤嶺ゆかり		金2			
	Okinawan History I		赤嶺ゆかり		金2		
	Introductory Business Japanese	加藤登美子		火4			
	Introduction to Japanese Business Manner		加藤登美子		火4		
Applied Japanese B	名嶋義直		水1				
Academic Japanese C		葦原恭子		火3			
Academic Japanese D	葦原恭子		火3				
大学教育センター提供の日本語科目 (共通教育科目)	日本語Ⅰ／Ⅱ	A	文法・文型 (読み・書き)		渡真利聖子	月・木1	月・木2
		B			玉城あゆみ	火・金2	
		C	表現・聴解		高江洲由美子	月・木2	
		D	会話		加藤登美子	月・木3	
		E	漢字	既習者	狩俣幸子	火・金3	
				未習者	新城直樹	火・金3	
	F	日本・沖縄文化		金城尚美	火4		
	日本語Ⅲ／Ⅳ	A	聴解	1組	金城尚美	月・木2	
				2組	葦原恭子	月・木2	
				3組	新城直樹	月・木2	
		B	読解	1組	ケリ綾子	火・金1	
	2組			狩俣幸子	火・金1		

科目 法 文 学 部 提 供 の	C	作文	3組	元山由美子	火・金1
			1組	元山由美子	火・金2
			2組	佐々木香代子	火・金2
			3組	加藤登美子	火・金2
	日本語V／VI			名嶋義直	月・木3
	日本事情 I／II			山元淑乃	水2
	沖縄事情 I／II			山城彰子	水3
	ビジネス日本語 I			高江洲由美子	火4
	ビジネス日本語 II			高江洲由美子	火5
	日本語文章表現 I／II			金城克哉	木3
	日本文化 I／II			金城克哉・金城尚美・渡真利聖子	金3
	基礎演習 I／II			新城直樹・金城克哉 金城尚美・渡真利聖子	金4
	日本語作品講読 I／II			佐々木香代子	水1
	日本語演習 I／II			渡真利聖子	月4
琉球文化特別研究 I／II			島袋君子	狩俣幸子	木4

## 2-2 日本語プログラム

### 2-2-1 日本語・沖縄文化研修プログラム(科目等履修生としての私費留学生受入)

#### 前学期

出身国	人数
韓国	4
中国	3
アメリカ	1
フィリピン	1
ポーランド	1
ボリビア	1

#### 後学期

出身国	人数
中国	3
韓国	2
台湾	1
アメリカ	1
コロンビア	1
フィリピン	1
ボリビア	1

## 2-2-2 短期交換留学特別プログラム (URSEP)

### 留学生一覧

	出身国	学生数	出身大学 ( )内は学生数
前 学 期	台湾	1	国立台湾海洋大学(1)
	インドネシア	3	ボゴール農業大学(2), ディボネゴロ大学(1)
	タイ	1	チュラロンコン大学(1)
	アメリカ	2	フォートルイス大学(1), カウアイ・コミュニティ・カレッジ(1)
	パプアニューギニア	1	パプアニューギニア大学(2)
	トンガ	1	アテニシ大学
	計	9	
後 学 期	台湾	1	国立台湾海洋大学(1)
	中国	1	雲南農業大学(1)
	韓国	1	ソウル市立大学(1)
	インドネシア	1	ボゴール農業大学(1)
	タイ	3	チェンマイ大学(1), チュラロンコン大学(2)
	アメリカ	1	ハワイ大学ヒロ校(1)
	パプアニューギニア	2	パプアニューギニア大学(2)
	計	10	

## 2-2-3 短期交換留学一般プログラム (STRP)

### 留学生一覧

	出身国	学生数	出身大学 ( )内は学生数
前学期	韓国	12	啓明大学校(3) 順天大学校(3) 済州大学校(2) ソウル市立大学校(2) 慶熙大学校(1) 湖西大学校(1)
	台湾	11	国立雲林科技大学(4) 台湾大学(3) 国立台湾科技大学(2) 国立中山大学(1) 実践大学(1)
	中国	10	福建師範大学(5) 中南林業科技大学(3) 延辺大学(2)
	スペイン	5	バルセロナ自治大学(5)
	ドイツ	5	ハインリッヒ・ハイネ・デュッセルドルフ大学(5)
	フランス	5	リール科学技術大学(3) トゥールーズ・ル・ミライユ大学(2)
	スウェーデン	3	イェーテボリ大学(3)
	アメリカ	2	カウアイ・コミュニティカレッジ(1) ミシガン州立大学(1)
	インドネシア	2	ディポネゴロ大学(2)
	イギリス	1	シェフィールド大学(1)
	タイ	1	タマサート大学(1)

計 57

後学期	中国	12	福建師範大学(5) 中南林業科技大学(3) 延辺大学(4)
	韓国	9	順天大学校(3) 啓明大学校(2) 済州大学校(1) ソウル市立大学校(2) 慶熙大学校(1)
	台湾	9	国立雲林科技大学(6) 台湾大学(2) 実践大学(1)
	スペイン	5	バルセロナ自治大学(5)
	フランス	4	トゥールーズ・ル・ミライユ大学(3) リール科学技術大学(1)
	インドネシア	3	ディポネゴロ大学(3)
	スウェーデン	3	イェーテボリ大学(3)
	タイ	3	コンケン大学(1) タマサート大学(1) チュラロンコン大学(1)
	アメリカ	2	ネヴァダ大学リノ校(1) ミシガン州立大学(1)
	ドイツ	1	ハインリッヒ・ハイネ・デュッセルドルフ大学(1)

計 51

## 2-2-4 大学院進学前予備教育コース（日本語研修コース）

後学期	農学研究科	ベトナム	男	研究留学生（大学推薦）	及川 卓郎
-----	-------	------	---	-------------	-------

## 2-2-5 日本語・日本文化研修留学生プログラム（国費）

### 2016-2017 期 日研生

	国	性別	出身大学	種別	指導教員
1	韓国	女	啓明大学	大学推薦	金城尚美
2	タイ	女	タマサート大学	大学推薦	
3	フィンランド	女	ヘルシンキ大学	大使館推薦	

### 2015-2016 期 日研生

	国	性別	出身大学	種別	指導教員
1	韓国	女	啓明大学	大学推薦	金城尚美
2	韓国	女	啓明大学	大学推薦	
3	タイ	女	コンケン大学	大学推薦	
4	ベトナム	女	ハノイ貿易大学	大使館推薦	
5	カザフスタン	女	ユーラシア大学	大使館推薦	葦原恭子/金城尚美
6	ハンガリー	男	カーロリ・ガーシュパール大学	大使館推薦	金城尚美
7	フランス	男	フランス国立東洋言語大学	大使館推薦	
8	ブルガリア	男	ヴェリコ・タルノヴォ大学	大使館推薦	新城直樹/葦原恭子

### 2015-2016 期生 研究テーマ

	国	研究テーマ	論文指導
1	韓国	沖縄県民の幸せの条件について —20代前半の若者を中心に—	金城克哉
2	韓国	沖縄におけるシマクサラシ儀礼の実施現況と変遷	金城尚美
3	タイ	複数の文化を背景に持つ人の意識に関する調査	金城尚美
4	ベトナム	日本人社員 20～30 代の終身雇用制に関する意識調査	新城直樹
5	カザフスタン	うるま新報と琉球新報に見る基地関連記事 ～うるま新報（1945-1950）と琉球新報（1956）～	新城直樹
6	ハンガリー	宮古島の日本語の使用実態調査	渡真利聖子
7	フランス	琉球の石獅子と獅子舞の分布	金城尚美
8	ブルガリア	意思決定の分析～類似したことわざを例にして～	新城直樹

## 2-2-7 インターンシップ・プログラム

### 前期 参加者一覧

国籍	性別	出身協定校	インターンシップ先
韓国	女	順天大学	ANAクラウンプラザホテル沖縄ハーバービュー
韓国	男	順天大学	沖縄ツーリスト(株)
台湾	女	国立雲林科技大学	(株)シーサー
中国	女	福建師範大学	(株)シーサー、(株)ティスコジャパン、
中国	女	延辺大学	(株)シーサー
ドイツ	女	デュッセルドルフ大学	(株)ティスコジャパン、 沖縄コンベンションビューロー

### 後期 参加者一覧

国籍	性別	出身協定校	インターンシップ先
韓国	男	木浦大学	ANA沖縄空港(株)
韓国	男	湖西大学	(株)ていーだクラウド
韓国	男	順天大学	(株)ていーだクラウド
中国	女	福建師範大学	ANA沖縄空港(株)
中国	女	福建師範大学	沖縄タイムス社(株)
中国	男	福建師範大学	沖縄県立博物館・美術館
インドネシア	女	ディポネゴロ大学	(株)近畿日本ツーリスト沖縄、 (株)エイチ・アイ・エス
ドイツ	女	デュッセルドルフ大学	(有)スタプランニング
ドイツ	男	デュッセルドルフ大学	沖縄観光コンベンションビューロー、 (株)近畿日本ツーリスト沖縄
ドイツ	女	デュッセルドルフ大学	(株)御菓子御殿、(株)ラジオ沖縄
ドイツ	女	デュッセルドルフ大学	(株)トヨタレンタリース沖縄、 (株)ラジオ沖縄
ドイツ	女	デュッセルドルフ大学	ヒルトン沖縄北谷リゾート、 沖縄観光コンベンションビューロー
スペイン	女	バルセロナ自治大学	ヒルトン沖縄北谷リゾート、 沖縄ツーリスト(株)
スペイン	女	バルセロナ自治大学	ヒルトン沖縄北谷リゾート、 沖縄ツーリスト(株)
アメリカ	男	ネヴァダ大学リノ校	(株)シーサー

### 3. 日本語教育副専攻

#### 日本語教員養成科目（法文学部専門科目）

	科目名	コマ	担当者	曜日・時間	受講者数
前学期	日本語教育学概説Ⅰ	1	佐々木香代子	木 1 限	28 名
	日本語教材研究Ⅰ	1	名嶋義直	火 1 限	28 名
	日本語教授法Ⅰ	1	葦原恭子	火 4 限	32 名
後学期	日本語教育学概説Ⅱ	1	佐々木香代子	木 1 限	18 名
	日本語教材研究Ⅱ	1	名嶋義直	火 1 限	22 名
	日本語教授法Ⅱ	1	葦原恭子	火 4 限	24 名
	日本語教育実習	1	佐々木香代子	水 2 限	16 名

### 4. 留学生支援活動

#### 4-1 生活と就学の指導と情報提供

内容	担当	備考
新入留学生のための生活オリエンテーション	国際連携推進課	4/8・9/30
留学生と日本人学生のための情報交換掲示板の管理	国際連携推進課	随時
留学生のためのメンタルケア	松本大進・宮城りら	水・金
留学生のための学習相談	佐々木香代子	随時
留学生のための生活相談	国際連携推進課	随時
国際交流会館への常駐チューターの配置	運天修	時間

#### 4-2 留学生の配偶者のための「生活日本語クラス」の実施

	前学期	後学期
開講期間	生活日本語Ⅰ	生活日本語Ⅱ
日時	2016年4月27日(水) ～7月27日(水)	受講者がいなかったため、不開講
担当講師	水曜日 10:20～11:50	
受講者	佐々木香代子	
教材	インドネシア(1), ラオス(1), バングラデシュ(2), エジプト(2) 計6名	
	自主作成教材	
開講科目	/	生活日本語Ⅰ
開講期間		2016年11月10日(木) ～2017年1月26日(木)
日時		木曜日 10:20～11:50
担当講師		日本語教育副専攻学生(実習指導: 佐々木香代子)
受講者		アメリカ, インドネシア, カナダ, タイ, 中国, ドイツ, フランス, フ ィリピン, ベルギー, メキシコ, ラ オス 計11名
教材		自主作成教材

#### 4-3 久米島ホームステイプログラム（佐々木先生）

実施期間	2016年9月9日（金）～12日（月）（3泊4日）
参加者	中国（2），韓国（1），台湾（1），ペルー（1） 計5名
主な活動	高校生との交流会（県立久米島高等学校）（9月9日）
次年度への課題	ホストファミリーの確保

#### 4-4 ホームステイ，ホームヴィジット（佐々木先生）

実施件数	なし（留学生からの申し込みなし）
実施期間	随時（留学生から申し込みがあった時に対応）

#### 4-5 ボランティア学生による留学生支援（国際教育課）

登録人数	25人
主な活動と利用件数	個別学習支援

#### 4-6 チューター制度による留学生支援（国際教育課）

チューター人数	139人
利用者数	175人
利用可能時間数	1か月15時間以内 学部留学生：入学後2年間 大学院生，研究生，科目等履修生：渡日後1年間 交換留学生，県費留学生，日本語日本文化研修生：渡日後半年間
時間給	1時間あたり1,000円
利用時間	前学期：3,535時間・後学期：3,883時間

#### 4-7 沖縄地域留学生交流推進協議会総会（第29回）（国際教育課）

開催日時	2016年12月14日（水）16：00～17：45
実施場所	エリスリーナ西原ヒルズガーデン2階

#### 4-8 沖縄地域留学生交流推進協議会主催による留学生等親善交流会（国際教育課）

開催日時	2016年12月14日（水）18：00～20：00
実施場所	エリスリーナ西原ヒルズガーデン3階 アラマンダ
参加者	県内大学等関係者及び留学生等
司会	寥立南（琉球大学） イケト スプタアリアンタ（沖縄キリスト教学院大学）

#### 4-9 留学生の学習環境の整備（国際教育課）

整備場所	整備実施内容
203講義室	講義に使用するデスクトップPCを最新機種へ買換え

## 5. 行事と交流活動

### 5-1 神戸大学日本語・日本文化研修留学生との交流会

日時	2016年6月10日(金) 16:00~21:00
会場	琉球大学
来訪者	神戸大学 日本語・日本文化研修留学生7名 リチャード・ハリソン教授
本学の参加者	日本語・日本文化研修留学生8名, 教員4名
スケジュール	16:00~17:00 学内案内 17:00~18:30 交流会 自己紹介, 神戸大学・留学生活紹介, 沖縄・琉球大学・留学生活紹介 (於共通教育4号館407教室) 19:00~21:00 懇親会

### 5-2 第16回留学生まつり

日時	2016年7月9日(土) 15:30~18:00
会場	生協中央食堂
パフォーマンス	ラオスの踊り, 台湾の歌&楽器演奏, チェロ演奏, 民族楽器演奏, 三線演奏, 盆踊り, 参加者と来場者によるカチャーシー
展示・販売	中国, 台湾, タイ&ラオス
飲食メニュー	タピオカミルクティー, パスコ地方のケーキ, インドネシアの春巻き, かき氷
その他の出し物	台湾式マッサージ, 中国茶道デモンストレーション, 飾り紐づくり (中国)
サポーター人数	7人
来場者数	200名前後
その他	生協中央食堂との共催, うちわの配布
次年度への課題	来場者の増加

### 5-3 第27回琉球大学スピーチ大会→留学生文化祭

日時	2016年1月29日(金) 午前:初級・中級の部 午後:上級の部
会場	琉球大学 大学会館 3階特別会議室
参加人数	41名(初級4名/中級15名/上級22名)
その他	留学生による文化体験学習等の発表の場として, 会場内に作品展示

### 5-4 外国人留学生実地見学旅行

目的	沖縄と日本本土との文化や環境の違いを体験することで, 日本文化への理解を深める
日時	2017年1月12日(木)~14日(土)
旅行先	近畿地方(奈良・京都・滋賀)
参加人数	留学生34名(16カ国)・引率職員3名 合計37名
旅程	1月12日 沖縄-関西空港-東大寺-京都新阪急ホテル宿泊 1月13日 伏見稲荷-二条城-嵐山-金閣寺-琵琶湖グランドホテル宿泊 1月14日 清水寺-錦市場-難波-関西空港-沖縄
その他	学部・大学院学生の最終年次を中心に選抜

## 5-5 沖縄県国際交流・人材育成財団主催 第34回外国人による日本語弁論大会

日時	2017年2月11日(土)
会場	パレット市民劇場
本学からの 出場者と題目	真栄里サマンサ明美(米国)「マブヤー、マブヤー、ウーティクーヨー」 李秀熙(イスヒ) 韓国「ハーイヤッ!」 許有玓(ホユジョン) 韓国「上を向いて歩こう」 陳曉菲(チンギョウヒ) 中国「この空は一つ」 黄嬌蓉(コウキョウヨウ) 中国「みんな違ってみんないい」 王川(オウセン) 中国「ネタとしゃり」
参加人数	12名
本学の 受賞者	【最優秀賞】真栄里サマンサ明美 【優良賞】李秀熙、許有玓 【審査員特別賞】陳曉菲 【奨励賞】黄嬌蓉、王川

## 5-6 交換留学フェア(協定校紹介)

目的	主に日本人学生に対し、本学の短期派遣留学(交換留学)制度を紹介・説明し、併せて、留学先となる学生交流協定校に関する情報を提供することで、各協定校と本学との学生交流促進の契機とする。協定校紹介にあたっては、各協定校出身の外国人留学生の参加・協力を得ることで、学生交流の一助とする。
日時	2016年11月28日(月)～30日(水) 各日16:30～18:00
参加人数	約70名
概要	・短期派遣留学(交換留学)制度の紹介及び説明 ・学生交流協定校出身の外国人留学生及による情報提供及び質疑応答 ・学生交流協定校に関する資料等の配布及び供覧。
その他	会場:国際教育センター 2階 203教室

## 6. セミナー・研究会

### 6-1 FD講演会

日時	2016年12月3日(金)14:00～17:00
講師	三代純平 准教授(武蔵野美術大学)
会場	琉球大学留学生センター 203教室
講演題目	元留学生のライフストーリーからみるグローバル人材 ーグローバル人材を支えるために日本語教育は何かできるのか
参加人数	22名(一般公開につき県内日本語学校等の参加者も含む)

### 6-2 沖縄県日本語教育研究会 第14回大会

日時	2017年3月4日(土)13:30～16:50
会場	留学生センター1F
参加者	日本語教育関係者、大学院生、学部学生等
発表件数	12件
参加人数	48名

## 7. 専任教員の教育・研究・社会貢献活動

### 7-1 国際教育センター長

新垣 雄光（琉球大学理学部）

### 7-2 国際教育センター

日本語教育部門	金城尚美 名嶋義直 葦原恭子 新城直樹 渡真利聖子
短期留学部門	山元淑乃 葦原恭子
留学生相談部門	佐々木香代子

### 7-3 コースコーディネーター

<p>大学院入学前予備教育：日本語研修コース 共通教育「日本語・日本事情」</p> <p>日本語・日本文化研修留学プログラム 専門教育「日本・国際事情履修コース」 大学院生・研究生のための日本語クラス 生活日本語クラス 短期交換留学プログラム（URSEP） 短期交換留学（STRP）：日本語・日本文化専攻</p>	<p>山元淑乃 金城尚美, 名嶋義直 葦原恭子, 渡真利聖子, 新城直樹 金城尚美, 渡真利聖子, 新城直樹 金城尚美, 渡真利聖子, 新城直樹 佐々木香代子, 葦原恭子 佐々木香代子 山元淑乃, 葦原恭子 金城尚美, 名嶋義直 葦原恭子, 渡真利聖子, 新城直樹</p>
--	--

### 7-4 学内委員会等

<p>国際教育センター運営委員会 短期留学プログラム実施委員会 全学教育委員会 国際交流委員会 大学教育センター 科目企画委員会 大学教育センター 日本語・日本事情科目企画小委員会 ハラスメント防止対策委員会委員 ハラスメント相談支援センター相談員 学生生活委員会 学生支援・指導専門委員会 外国語センター運営委員会 地域貢献推進委員会 学生交流専門委員会 全学情報システム技術専門委員 留学生アドバイザー 日韓共同理工系学部留学生事業実施委員会</p>	<p>国際教育センター所属全教員 葦原恭子, 山元淑乃, 渡真利聖子 新垣雄光 新垣雄光・金城尚美 金城尚美（委員長） 金城尚美 葦原恭子 佐々木香代子 金城尚美 金城尚美 金城尚美 山元淑乃 金城尚美 山元淑乃 葦原恭子 名嶋義直, 渡真利聖子</p>
---	---

### 7-5 センター内委員会

紀要・年報編集委員	名嶋義直, 葦原恭子, 山元淑乃
-----------	------------------

7-6 担当授業

	前期		後期	
金城尚美	日本語ⅢA-1組(月2・木2) 日本文化Ⅰ(金3) 基礎演習Ⅰ(金4) 日本語教育基礎特論(火2)	共 専 専 院	日本語ⅣA-1組(月2・木2) 日本文化Ⅱ(金3) 基礎演習Ⅱ(金4) 日本語教育応用特論(火2)	共 専 専 院
名嶋義直	日本語Ⅴ(月3・木3) 総合日本語Ⅳ(月1・木1) 応用日本語Ⅱ(水・1) 日本語教材研究Ⅰ(火・1)	共 国 国 専	日本語Ⅵ(月3・木3) 総合日本語Ⅲ(月3・木3) 日本語教材研究Ⅱ(火・1)	共 国 専
佐々木香代子	日本語ⅣC(火2・金2) 日本語作品講読Ⅰ(水1) 日本語教育学概説Ⅰ(木1) 漢字Ⅱ(木2) 生活日本語Ⅰ(水2)	共 専 専 留 国	日本語ⅢC(火2・金2) 日本語作品講読Ⅱ(水1) 日本語教育学概説Ⅱ(木1) 日本語教育演習(木2) 生活日本語Ⅱ(水2)	共 専 専 専 国
葦原恭子	日本語ⅢA-2組(月2・木2) アカデミック日本語Ⅳ(金4) 日本語教授法Ⅰ(火4) 日本語聴解Ⅳ(月4)	共 国 専 国	日本語ⅣA-2組(月2・木2) 日本語教授法Ⅱ(火4) アカデミック日本語Ⅲ(金3) 日本語聴解Ⅲ(金2)	共 専 国 国
山元淑乃	日本事情Ⅰ(水2) 日本事情Ⅱ(水3) 総合日本語Ⅲ(火2・金5) 基礎日本語Ⅱ(水5) 文法Ⅰ(金3)	共 国 国 国 国	日本事情Ⅱ(水2) 日本事情Ⅰ(水3) 文法Ⅰ(火3) 総合日本語Ⅱ(火2・金3) 基礎日本語Ⅰ(金2)	共 国 国 国 国
新城直樹	日本語ⅠE(火3・金3) 日本語ⅢA-3組(月2・木2) 基礎演習Ⅰ(金4)	共 共 専	日本語ⅠE(火3・金3) 日本語ⅣA-3組(月2・木2) 基礎演習Ⅱ(金4)	共 共 専
渡真利聖子	日本語ⅠA(月2・木2) 日本語演習Ⅰ(月4) 日本文化Ⅰ(金3) 基礎演習Ⅰ(金4)	共 専 専 専	日本語ⅡA(月1・木1) 日本語演習Ⅱ(月4) 日本文化Ⅱ(金3) 基礎演習Ⅱ(金4)	共 共 専 専

共：共通教育科目 国：国際教育センター提供科目 専：法文学部専門科目 院：大学院科目

## 7-7 研究・社会貢献活動

金城 尚美

### <研究活動>

論文	金城尚美, 渡真利聖子「聴覚障害を持つ日本語学習者の支援—ある留学生の事例分析—」『日本語教育実践研究』, 第5号, 12-33, 立教日本語教育実践学会
講演	演題「沖縄の言語使用状況：日本語教育の観点から」(2017年2月22日) 於高麗大学 (韓国)

### <社会貢献活動>

国、地方自治体、民間団体等の委員等	沖縄県国際交流・人材育成財団の在沖縄米軍施設・区域内大学就学者推薦委員会委員 国立大学日本語教育研究協議会理事
国際交流活動	日本留学フェア参加 (台湾, 2016年7月開催)
その他の特記事項	「第57回外国人による日本語弁論大会」に出場を希望する学生の指導を行い、韓国出身の学生が弁士として出場 (於岐阜県高山市2016年6/18) 主催団体賞を受賞。 沖縄県「第34回外国人による日本語弁論大会」に出場を希望する学生の指導を行い、6人の留学生が弁士として出場 (於那覇市2017年2/11)。最優秀賞 (1位) 1名、優良賞 (3位) 2名、審査員特別賞1名を受賞。

名嶋 義直

### <研究活動>

論文	(1) 名嶋義直 (2016) 「教育をめぐる新聞記事の批判的談話研究」『言語教育の「商品化」と「消費」を考えるシンポジウム報告集』, 言語教育の「商品化」と「消費」を考えるシンポジウム運営委員会 (編), pp. Kindle版電子書籍. (2) 名嶋義直 (2016) 「書評論文 武内道子著『手続き的意味論-談話連結語の意味論と語用論』」, 『日本語の研究』第12巻4号, 日本語学会, 2016. 10. 1. pp. 143-150. 依頼論文. (3) 名嶋義直 (2017) 「日本語教育から民主的シティズンシップ教育へ—批判的談話研究の実践を通して—」『琉球大学国際教育センター紀要』(琉球大学留学生センター紀要通算14号) 創刊号, pp. 15-38.
著書	(1) 改憲をめぐる言説を読み解く研究者の会 (編著) (2016) 『それって本当? メディアで見聞きする改憲の論理Q&A』かもがわ出版 (2) 名嶋義直 (編) (2017) 『メディアのことばを読み解く7つのころみ』ひつじ書房.
口頭発表	(1) 名嶋義直 (2016a) 「教育をめぐる新聞記事の批判的談話研究」, 言語教育の「商品化」と「消費」を考えるシンポジウム (2016年7月17日 於・香港大学, 中国 (香港)) (2) 名嶋義直 (2016b) 「憲法改正をめぐる新聞記事の批判的談話分析」, 韓国日本語学会 第34回 国際学術発表大会 (2016年9月24日 於・東國大學校, 韓国) (3) 名嶋義直 (2016c) 「道徳教育とオリンピック教育に関する新聞記事の批判的談話研究」第11回国際日本語教育・日本研究シンポジウム (2016年11月19日 於・香港公開大学, 中国 (香港)) (4) 名嶋義直 (2017) 「萌えキャラのポリティクス」言語文化教育研究会 第3回年次大会 (2017年2月25日 於・関西学院大学)

研究助成	(1) 文部科学省科学研究費 挑戦的萌芽研究 「メディアの言説に介在する「二重の誘導性」に関する量的質的研究」課題番号：16K13218研究代表者：名嶋義直
	(2) 「公益財団法人京都地域創造基金「言語と未来基金」助成 課題名「日本社会における民主的シティズンシップ教育の実装と展開」
	(3) 国立国語研究所「新領域創出型」共同研究「日本語の間接発話理解：第一言語、第二言語、人工知能における習得メカニズムの認知科学的比較研究」（代表者：松井智子）共同研究者

### <社会貢献活動>

学会活動	日本語教育学会理事，日本語語用論学会運営委員， 韓国日本語学会一般理事，日本科学者会議沖縄支部 常任幹事， 2016年日本語教育学会春季大会（於 目白大学）・秋季大会（ひめぎんホール）にて学会企画「ふらさ da わかば」講師 名古屋大学日本語教育研究会（発起人）。
国際交流活動	日本留学フェア（ベトナム，2016年10月開催）参加。留学生文化祭WGのメンバーとして企画・開催・運営に中心的に関わった。
社会貢献活動	(1) 講演「批判的談話分析という「姿勢」と「実践」」，日本科学者会議 沖縄支部主催 研究交流会（2016年7月21日 於・琉球大学） (2) 講演「沖縄で描く地と図」，『凡人社日本語サロン研修会@沖縄 日本語教育 学のデザイン～地域の地と図を考える』（2017年2月18日 於・キープフロント） (3) シンポジウム講師（招聘）「「わたし」は「共に生きている」か」『第23回 ドイツ語圏大学日本語教育研究会シンポジウム 異文化間教育から見た日本語教育』（2017年3月4-5日 於・ベルリン自由大学，ドイツ） (4) ワークショップ講師（招聘）「日本語教育から批判的談話研究へ，批判的談話研究から日本語教育へ」（2017年3月6日 於・ベルリン自由大学，ドイツ）
その他特記事項	国際教育センター内のカリキュラム改革WGメンバーとして留学生向けカリキュラムの改善に尽力した。

佐々木 香代子

### <研究活動>

研究ノート	尚真貴子，佐々木香代子「『地域の言葉』を外国人は理解しているか：沖縄県内高校生に対する調査結果との比較から」『沖縄国際大学 総合学術研究紀要』（19巻1号）：75-106，沖縄国際大学総合学術学会，2017年3月
-------	--

### <社会貢献活動>

社会貢献活動	知的障害児のための学習教材の開発と提供（大ちゃんプロジェクト） <a href="http://www.cc.u-ryukyu.ac.jp/~daisukes/">http://www.cc.u-ryukyu.ac.jp/~daisukes/</a> 知的障害児のためのAR教材の開発と，地域の特別支援学級への提供
--------	---

葦原 恭子

<研究活動>

論文	(1)葦原恭子, 奥山貴之, 塩谷由美子, 島田めぐみ「高度外国人材に求められるビジネス日本語フレームワークの構築-直観的手法を中心に-」『琉球大学国際教育センター紀要』 創刊号, 琉球大学国際教育センター, 1-14, 2017年3月
	(2)葦原恭子「アルゼンチンにおける日本語教育の現状と課題」『移民研究』第12号, 琉球大学沖縄移民研究センター, 61-80, 2016年10月1日
	(3)葦原恭子「沖縄の地域共通語『だからよ』の談話における機能」『Southern Review』No. 31, 沖縄外国文学会, 75-90 2016年12月
口頭発表	(1)葦原恭子, 奥山貴之, 塩谷由美子, 島田めぐみ「高度外国人材に求められるビジネス日本語フレームワークの構築 —高度外国人材に対する実態調査『読む』『書く』を中心に—」沖縄県日本語教育研究会 2016 年度第 14 回大会(2017 年 3 月 4 日 於・琉球大学)
	(2)葦原恭子, 奥山貴之, 塩谷由美子「高度外国人材に求められるビジネス日本語フレームワークの構築-高度外国人材と企業担当者に対する実態調査を中心に—」インドネシア日本語教育学会, 2016 年 9 月 10 日, 於・バリ, インドネシア
受賞	2016年度 琉球大学プロフェッサー・オブ・ザ・イヤー賞
研究助成	文部科学省 科学研究補助金, 基盤研究 (C) 課題番号15K02644「高度外国人材に求められるビジネス日本語フレームワーク構築のための調査研究」 研究代表者

<社会貢献活動>

国、地方自治体、民間団体等の委員等	文部科学省「住環境・就職支援等留学生の受入れ環境充実事業」留学生交流実務担当教職員養成プログラム報告会にて成果発表 (2017年3月9日) 於・日本学生支援機構兵庫国際交流会館
学会活動	日本教育福祉学会 理事
国際交流活動	(1) ミシガン州立大学にて留学フェア参加 (2016年10月6日) 於・ミシガン州・イーストランシング
	(2) イースタンミシガン大学にて交流協定交渉 (2016年10月) 於・ミシガン州・イブシランティ
	(3) ハワイ大学マノア校、ヒロ校、カウアイ・コミュニティ・カレッジで交換留学プロモーション活動, 於・ハワイ (オアフ島、ハワイ島、カウアイ島) (2016年8月29日~9月3日)
	(4) パラオコミュニティカレッジにて交換留学プロモーション活動 (2016年11月16日~20日)
	(4) マーシャル、ミクロネシアのコミュニティ・カレッジにて交換留学プロモーション活動, 於・マーシャル, ミクロネシア (2017年2月21日~3月2日)
社会教育活動	(1) JASSO主催外国人のための進学説明会 (東京会場) 参加 (2016年7月10日) 於・東京・池袋サンシャインシティ
	(2) 「琉球大学日本企業インターンシップ・プログラム」コーディネータ (2016年8月・2017年2月)
	(3) 文部科学省「住環境・就職支援等留学生の受入れ環境充実事業」コーディネータ
その他特記事項	STRP、アジア双方向, 欧州双方向, 米国双方向, インターンシップ・プログラムの JASSO申請書類を作成し, 奨学金獲得に貢献。

山元 淑乃

<研究活動>

論文	(1)真島知秀・山元淑乃「課題遂行能力の向上を重視した初級日本語学習—JF 日本語教育スタンダード準拠ロールプレイトストによる評価結果—」『琉球大学国際教育センター紀要』創刊号 (2)山元淑乃・ムートンジスラン「日本語母語話者が語る『面白い話』は字幕翻訳で伝わるか—フランスの日本語学習者を対象とした質問紙調査の分析結果から—」『翻訳研究への招待』第16号, 84-95
研究助成	文部科学省科学研究費 挑戦的萌芽研究「日本語学習者による発話キャラクタ獲得過程の解明」研究課題番号: 15K12895 研究代表者

<社会貢献活動>

学会活動	日本語教育学会 研究集会委員
国際交流活動	(1)パラオコミュニティカレッジにて交換留学プロモーション活動 (2016年11月16日~20日) (2)マーシャル、ミクロネシアのコミュニティ・カレッジにて交換留学プロモーション活動, 於・マーシャル, ミクロネシア (2017年2月21日~3月2日)

新城 直樹

<社会貢献活動>

その他特記事項	国際教育センター内のカリキュラム改革WGメンバーとして留学生向けカリキュラムの改善に尽力した。
---------	---

渡真利聖子

<研究活動>

論文	金城尚美, 渡真利聖子「聴覚障害を持つ日本語学習者の支援—ある留学生の事例分析—」『日本語教育実践研究』, 第5号, 12-33, 立教日本語教育実践学会
口頭発表	渡真利聖子「沖縄県宮古地域在住外国人等と日本語支援の現状」第14回沖縄県日本語教育研究会(2017年3月4日 於・琉球大学)
研究助成	科学研究費 若手研究 (B)「沖縄県離島地域在住外国人等への日本語支援に関する基礎的調査研究」研究課題番号: 16K16862

<社会貢献活動>

国際交流活動	日本留学フェア (韓国) 参加 (2016年9月11日 於・ソウル・SETEC)
社会教育活動	外国人のための進学説明会 (大阪会場) 参加 (2016年7月16日 於・大阪・梅田スカイビル)

## 8. 広報活動

### 8-1 オープンキャンパス

開催日	2016年7月16日(土)
実施場所	ブースでの対応 於大学生協2階 10:00~17:00
担当者	佐々木香代子・春日透

### 8-2 留学フェア

#### 1) 日本留学フェア(台湾)

開催日時	2016年7月17日(日) 10:45~17:00
実施場所	台湾 台北(台北世界貿易中心2階)
参加者	金城尚美(国際教育センター教授) 蔭久孝政(学生部入試課課長代理) 喜瀬 慎一郎(国際連携推進課国際連携推進係一般職員)
来場者数	3,344名(琉球大学ブース訪問数約60名)

#### 2) 日本留学フェア(韓国)

開催日時	2016年9月11日(日) 9:45~16:00
実施場所	3,120名(琉球大学ブース訪問数約100名)
参加者	野口 隆(工学部教授) 渡真利聖子(国際教育センター講師) 大城綾子(総合企画戦略部国際連携推進課留学生支援係長)
来場者数	3,120名(琉球大学ブース訪問数約100名)

#### 3) 留学フェア(ベトナム)

開催日時	2016年10月16日(日) 9:30~16:00
実施場所	ベトナム ホーチミン市 REX HOTEL
参加者	山城 哲(医学研究科教授) 名嶋 義直(国際教育センター教授) 金城 徹(総合企画戦略部国際連携推進課長)
来場者数	1,452名(琉球大学ブース訪問数約20名)

#### 4) 留学フェア(ラオス)

開催日時	2016年10月26日(水)
実施場所	ラオス国立大学他 (ビエンチャン市)
参加者	鈴木規之(法文学部教授) 大城綾子(総合企画戦略部国際連携推進課留学生支援係長)
参加大学	大阪大学, 国際大学, 立命館アジア太平洋大学, 琉球大学
来場者数	889名(琉球大学ブース訪問数約150名)

#### 5) 留学フェア(米・ミシガン州立大学)

開催日時	2016年10月6日(木)
実施場所	ミシガン州立大学プレスリンセンター
参加者	葦原恭子(国際教育センター准教授)

来場者数	約 3,000 名 (琉球大学ブース訪問数 80 名)
------	-----------------------------

### 8-3 進学説明会

#### 1) 東京会場

開催日時	2016年7月10日(日) 10:00~16:00
実施場所	東京都豊島区(サンシャインシティ文化会館展示ホールD)
参加者	葦原恭子(国際教育センター准教授) 金城 徹(総合企画戦略部国際連携推進課長) 大城邦子(総合企画戦略部国際連携推進課留学生支援事務補佐員)
参加機関	180 機関
来場者数	2,669 名(うち本学ブースでの受付数約 70 名)

#### 2) 大阪会場

開催日時	2016年7月16日(土) 10:00~16:00
実施場所	大阪市北区(梅田スカイビル アウラホール及びステラホール)
参加者	大島順子(観光産業科学部准教授) 渡真利聖子(国際教育センター講師) 大城綾子(総合企画戦略部国際連携推進課留学生支援係長)
参加機関	134 機関
来場者数	1,633 名(内, 本学ブースでの受付者約 60 名)

### 8-4 協定校訪問プロモーション活動

開催日時	2016年8月30日(火) 10:00~15:00
実施場所	ハワイ大学ヒロ校(Center for Global Education and Exchange)
担当者	葦原恭子(国際教育センター准教授) 春日 透(学生部国際教育支援質 留学交流係長)

開催日時	2016年8月31日(水) 14:00~15:00
実施場所	カウアイ・コミュニティ・カレッジ(Kauai Community College)
担当者	葦原恭子(国際教育センター准教授) 春日 透(学生部国際教育支援質 留学交流係長)

開催日時	2016年9月1日(木) 10:00~14:00
実施場所	ハワイ大学マノア校(University of Hawaii, Manoa)
担当者	葦原恭子(国際教育センター准教授) 春日 透(学生部国際教育支援質 留学交流係長)

## 9. 資料

### 9-1 国際教育センター年間行事表

月	日	行事名
4	8	留学生のための生活オリエンテーション（前期）
	14～15	健康診断（留学生）
	20	新入留学生歓迎会（前期）
6	18-19	短期交換留学特別プログラム（URSEP）宿泊研修
7	6～9/14	平成 28 年度前期日本企業インターンシップ・プログラム
	8	留学生による日本語劇「竹取物語」
	9	第 17 回留学生まつり
	10	外国人のための進学説明会（東京）
	16	外国人のための進学説明会（大阪）
	17	留学フェア（台湾）
8	19	国際教育センター合同修了式（前期）
9	2	日研生 修了式
	9-12	久米島ホームステイプログラム
	11	留学フェア（韓国・ソウル）
	30	留学生のための生活オリエンテーション（後期）
10	6	ミシガン州立大学留学フェア
	16	留学フェア（ベトナム・ホーチミン）
	19	新入留学生歓迎会（後期）
	26	留学フェア（ラオス）
11	9	健康診断（留学生）
	28～30	交換留学フェア（協定校紹介）
1	12～14	外国人留学生実地見学旅行
2	12	琉球大学 留学生文化祭
	13～3/21	平成 28 年度後期日本企業インターンシップ・プログラム
	16	国際教育センター合同修了式（後期）

## 9-2 教職員一覧

### ■国際教育センター長■

教 授 新 垣 雄 光 (理学部)

### ■国際教育センター教員■

教 授 金 城 尚 美

教 授 名 嶋 義 直

准 教 授 佐々木 香代子

准 教 授 葦 原 恭 子

講 師 山 元 淑 乃

講 師 渡真利 聖 子

講 師 新 城 直 樹

### ■その他関係教員■ (五十音順)

赤 嶺 ゆかり 研修コース/URSEP

加 藤 登美子 研修コース/院生・研究生コース/URSEP/共通教育科目

狩 俣 幸 子 共通教育科目

ケ リ 綾 子 研修コース/URSEP/院生・研究生コース/共通教育科目

高江洲 由美子 URSEP/院生・研究生コース/共通教育科目

玉 城 あゆみ 研修コース/URSEP/院生・研究生コース/共通教育科目

知 念 啓 子 URSEP/院生・研究生コース

真 島 知 秀 研修コース/URSEP/院生・研究生コース

元 山 由美子 共通教育科目

山 城 彰 子 共通教育科目

與那覇 麻 子 共通教育科目

## ■国際連携推進課■

課長	金城 徹
専門員（国際企画担当）	金城 かおり
係長（総務・会計担当）	東 香 純
係長（留学生支援係）	大城 綾 子
係長（国際交流係・派遣担当）	春日 透
主任（国際交流係・受入担当）	真栄城 利江
主任（総務担当）	古賀 孝 子
一般職員（総務担当）	喜瀬 慎 一 郎
一般職員（研究者交流担当）	塩 浜 清 香
特命一般職員（就職支援担当）	大城 勝 利
事務補佐員（奨学担当）	大城 邦 子
事務補佐員（奨学・受入担当）	SERINAH TANSOK PING
事務補佐員（奨学・受入担当）	加納 さ お り
事務補佐員（会計担当）	當山 優 子
事務補佐員（会計担当）	谷口 史 子
事務補佐員（会計担当）	田仲 久 美 子
事務補佐員（研究者交流担当）	佐喜眞 麻 代
事務補佐員（国際交流会館担当）	運 天 修
事務補佐員（学生交流）	加賀美 英 志
事務補佐員（JICA 草の根プロジェクト）	井上 詩 子
事務補佐員（JICA 草の根プロジェクト現地員）	神 田 恭 子